

きらきら保育士

今月から現場で輝く保育士さんの声を届けます！！

一度は離れてみたが、やっぱり保育士として頑張っている大泉さんに話を聞いてきました！！



大泉 智子

[パート保育士]

「二度と保育現場では働かない！」と決めていましたが・・・昨年2月に復職して毎日楽しく働いています。

☆なぜ離職したの？

短大を卒業後、通算15年、幼稚園教諭・保育士として勤務していくうちに、人間関係の悩みなどを解決できない自分自身を責め、酷うつ状態と診断され5年前に離職しました。



☆大泉さんが復職して活躍中の
はなまる保育園
(那覇市)です！！

☆なぜ復職したの？

理由は2つあります。

1. 悩んでいたのは「過去」だと気づいたから・・・イマの自分も、保育現場も変化している。なぜいつまでも過去にこだわっていたのか？気づいたらへんですよ。
2. なぜ保育士になったのか理由を思い出したから・・・4歳の時に「子どもの気持ちを忘れないオトナになる！」と決めたから保育士になった、という大事なことを忘れていました。



☆パートとしてどのような働き方をしているの？

- ・8時～13時を基本に0～2歳児の保育、担任のサポートをしています。
(担任が休む日などに月に数回フルタイム勤務)
- ・以前からの仕事、保育士試験対策講座の講師や、ラジオパーソナリティなど、全てを大切に務めているので、パート勤務にさせていただいています。

☆その他どんな働き方をしている先生がいるの？

はなまる保育園では・・・

フルタイム担任保育士(正職員)・フルタイム保育補助者(正職員)・週4日フルタイム保育士(パート)・遅番の保育士(パート)・休憩時間の保育補助者、など、自身のライフスタイルに合わせ多様な働き方のチームワークで保育をしています。



☆人間関係・トラブル解決法は？

職場を変えても、職業を変えても結局、人間関係トラブルは変わらずありました。例えば、わたしの考えが正しいと思っても相手は間違っている～と言ってくる！腹が立ちますよね。でも「全く同じ考えの人とだけで保育したい！」は難しく、同じ考えをもつ人は存在しませんでした。あなたもわたしも子どもたちも、誰とも“違う” Only ONE の個性が宝物。わたしの場合は、お互いの考えは“違う”ことを理解したうえで「相手はなぜ、そう思うのか？」相手の立場を思うことによって、そもそもトラブルという概念がなくなりました。

～ ある日の大泉さんの一日 ～

8:00 ○出勤

- ・登園児の受け入れ（健康状態のチェック、検温、所持品の片付けなど）
- ・ひとりひとりの子どもが、安心して好きなあそびをゆったりと楽しむことができるよう、援助したり見守ったりする。



9:30 ○朝の会

- ・全職員でミーティング（申し送り、その日の予定、職員の担当役割や動きの確認など）

9:50 ○クラス別の保育

- ・製作や散歩など、担任のサポートとして保育をする。



11:00 ○子どもたちの食事

- ・準備～食事のようすを見守り、落ち着いた雰囲気の中、楽しく食べることができるように援助する。

11:45 ○シャワー（日替わりで当番制。ほかには掃除・子どもの着替えの係など）～トイレ掃除

12:30 ○お昼寝の援助（寝かしつけながら、午前中の保育の振り返りをミーティング）

○連絡帳を記入



13:00 ○退勤

（＊8時間フルタイムで勤務の日は13～14時、1時間の休憩でリフレッシュしつつ食事をする）

☆違うお仕事へGO！！ ～この日は18～20時、保育士試験対策講座の講師へ



☆大泉さんからのメッセージ・・・『やってみよう！』

今までの経験は3歳以上児が多かったので、初めは物足りないというか、園庭もないし、など不満に思うこともありました。でも「まずはやってみる」ことで思い込みが外れ、0～2歳児の小規模だからこそできる保育の楽しさを味わっています。（わたしの不平不満をただただ受け止め、待っていてくれたリーダー保育士の存在は有難かったです。）

保育現場も日々変化しています。“過去”にとらわれず、保育園見学や話を聞きに行くなど「まずはやってみる」ことをおすすめします。一緒に沖縄の子どもたちの未来をつくっていきましょう！

☆きらきら保育士☆へのご意見・ご感想・ご要望等ございましたらお聞かせ下さい。

また、知り合いに復職して輝いている保育士がいる等「きらきら保育士」情報もお聞かせ下さい。宜しくお願いします！！

沖縄県保育士・保育所総合支援センター

（那覇市小禄1831-1 沖縄県産業支援センター413）

担当：新垣智子 ☎：098-857-4001 ✉：arakaki@okihoiku.com